

特任研究員公募のお知らせ（東京大学大気海洋研究所気候システム研究系）

東京大学大気海洋研究所では、以下のように特任研究員を募集します。

本研究は、三井物産環境基金課題C-042「ENSOの将来変化とその影響（代表：渡部雅浩 東大
大気海洋研・准教授）」に関わる公募になります。

記

1. 公募人員：

特任研究員1名（所属は大気海洋研究所となります）

2. 募集概要：

全球の気候変動で最も卓越するエルニーニョ・南方振動現象(ENSO)は、世界各地の天候に大きな影響を及ぼします。しかし、その過去から未来にわたる変化には未解明の点が多く、国際研究コミュニティにおいても活発に研究がすすめられています。そこで、本課題では、全球気候モデルMIROCおよび、第5次結合モデル相互比較プロジェクト(CMIP5)に提出されている他の気候モデルデータを用いた、ENSOに関する以下のようなテーマの研究を遂行します。

- ・モデルデータからENSOの過去（産業革命前）から将来（21世紀末）の変化を同定し、そのメカニズム解明に資する解析
- ・気候モデルによるENSOシミュレーションの改善を目的とする数値実験およびモデル開発
- ・大循環モデルと理論を組み合わせたENSOの力学に関する研究

3. 応募資格：

博士の学位を有する方、またはこれと同等以上の能力を持つ方。ENSOの専門家である必要はありませんが、数値モデリングあるいは気候データ解析の経験をもつことが望まれます。国籍・性別・年齢は問いません。

4. 着任時期：

平成24年4月1日以降のできる限り早い時期。

5. 任期：

年度毎の任期更新となります。最長で課題最終年度(平成26年3月末)までの継続が可能です。

6. 勤務地：

東京大学大気海洋研究所が本務となりますが、独立行政法人海洋研究開発機構とも密接に協力しながら研究していただきます。

7. 待遇：

東京大学の規定によります。（参考：博士取得直後の着任の場合月額給与35~40万円。交通費は別途支給。以上平成23年度実績。）

8. 提出書類：

- (1) 略歴書（学歴および職歴）
- (2) これまでの研究業績の概要（A4版で1~2枚程度）
- (3) 研究業績目録（査読論文とそれ以外の総説、著書などに分類）
- (4) 主要な原著論文別刷り（コピー可）3編以内
- (5) 自薦の場合は今後の研究計画と抱負、他薦の場合は推薦状（A4版で1~2枚程度）
- (6) 応募者に関する所見を伺える方2名の氏名と連絡先

9. 応募期限：

平成24年2月29日（水曜日）必着

10. 書類提出先、および問い合わせ先

〒277-8568 千葉県柏市柏の葉5-1-5 総合研究棟

東京大学大気海洋研究所気候システム研究系 准教授 渡部雅浩

電話：04-7136-4387、FAX：04-7136-4375

E-mail: hiro (at) aori.u-tokyo.ac.jp （atは@で置き換えてください）

【郵便の場合は、封筒に「応募書類在中」と朱書し、書留で郵送して下さい。メールでの応募も受け付けますが、その際は応募書類受領が確認できるよう、開封確認要求を行ってください。】